

# けんこうニュース

発行所

## 奥津医院

南足柄市生駒381  
電話 0465-74-0024  
発行人 奥津紀一

### 在宅医療担当者の連携を強化 インターネットと携帯電話で

南足柄市足柄上地区の在宅医療は、かなりシステム化が進んできた。

医療機関、訪問看護ステーション、保健センター、後方支援病院、老人保健施設などが互いに各々の役割を果たし、協力して患者さん達の診療に当たれるようになって来た。

しかし、休日や夜間、主治医不在時の対応にまだ不安が残っている。

こういう時間帯に対応するため、医師や訪問看護婦が携帯電話を持ち、互いに連絡をとり合うと共に患者さんからの連

絡も受け入れるシステムを今年中につくることとなった。

またこれまで整備がすすめられてきたインターネットを利用して在宅医療担当者の意見交換のコーナーも内容を充実し、利用の活発化を計る予定となっている。

県立足柄上病院でインターネットが使えるようになった他、多くの医療機関の参加が予定される。

インターネットと携帯電話によつて当地区の在宅ケアがますます充実するものと考えられる。

### 好評！インスリン注射療法

糖尿病に強い効果

これまでインスリン療法はむずかしいという考えからどうしてもそれしかない、という人に使われて来ました。

最近普及して来た、一日三回食前に注射するという方法は、安全で有効な方法なので、実施者が増えて来た。特に注射を始めると体調が良くなったのが実感できることから、実施者より好評を得ている。



現在当院では院長自身を含め6名が行っており、いずれも良い成績を得ている。

### 医師テニス大会出場

全日本医師テニス大会  
神奈川県医師テニス大会



五月三日、千葉県柏市にて第三十六回全日本医師テニス大会が開催された。

全国より約七十名の選手が参加し、時々雨が降るという悪コンディションの中熱戦をくりひろげた。

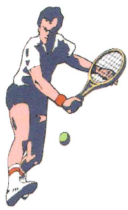
院長は、小田原市浜町小児科医院院長の遠藤郁夫先生とペアを組んで参加した。健闘したが、四位に終わった。

### 第三十四回神奈川県医師

テニス大会は五月十日大井町第一生命テニスコートで開催される。

院長は、県立厚木病院の大越英毅先生とペアを組んで出場する。

二回連続優勝しているので今回も好成績が期待される。



### 湧言飛語



院長

問題の多い学校スポーツ

日本はスポーツをする人の数やスポーツ施設の数などは世界でも有数な国だと思ふ。その割にオリンピックの成績はあがらずプロスポーツ選手で世界に通用する者が少ない。

運動選手の進路を決める上で重要な時期である中学校、高校の運動指導が学校で行われているところに問題がある。素質を良く見て、その人に合った運動に導き、上手に育てあげるといふことは、片手間ではできない仕事ではない。

中学や高校にいる間に良い成績をあげようとして、無理な練習を重ね体を痛め運動ができなくなる人が多い。

日本選手がプロとして活躍している部門は、水泳やテニスのように学校ではなく、クラブに入り専門のコーチの指導を受けられるものに多い。

学校でのスポーツを考え直す時期にきている。



クレマチス 写真 直道